

市政に関する地域座談会実施報告書

| | | | |
|--|------------------------------|------|-----------------|
| 開催日時 | 平成22年2月16日(木)午後7時30分~午後8時40分 | | |
| 会場 | 美原町公民館 | 出席者数 | 23人 (男20・女3) |
| 地域座談会の内容(市長講話・質疑応答) | | | |
| <p>【市長講話】 省略</p> <p>【質疑応答】</p> <p>質問 :いま造成している工業団地について、企業誘致の取り組みとその進み具合はどのようになっているのか。</p> <p>答 :感触のよい企業があるが、企業のほうで景気の先行きを見ている状況にある。今のところ慎重だが、決まれば相当な面積が確定する。常に企業を回って手を緩めることなく誘致に努めていきたい。</p> <p>優遇施策も設定し対応しているので、もう少し時間がかかるが、年内に朗報をお伝えしたい。</p> <p>質問 :ここの地域はクアパークの入り口であり、陵南中生の通学路になっている。かつて、不審者が現れたことがある。このほど街路樹が剪定されて、その点については良くなったが、街路灯が少ない。</p> <p>また、この町会では毎月1回街路樹の下や市道などを清掃しているが、沼川放水路の遊歩道が手入れなっておらず汚い。</p> <p>答 :街路灯については、どういう箇所に必要なのか、また防犯の意味でも調査をして、必要なところには設置したい。</p> <p>遊歩道は県の管理なので、県のほうに申し上げていきたい。</p> <p>質問 :寒河江市の財政について憂慮している。日本一のイベントを実施するなど、いろいろ知恵を絞って活性化を図っていく必要があるのではないか。金をかけないで実施するため、市報などでアイデアを募集してはどうか。</p> <p>答 :そういうお声も多くお聞きしている。寒河江にはさくらんぼ以外にも全国に誇れるものがたくさんある。イメージアップにつながる事業をするための新しいセクションについても考えているので、全国に誇れる資源をPRしていきたい。</p> <p>質問 :住宅地内の農地の消毒が迷惑である。また、遊歩道であるが、雪が消えた後の犬の糞がひどい。何とかならないか。</p> <p>答 :消毒は子どもの健康のためにも問題である。どういう対策・方策があるのか、JA</p> | | | |

等と相談して、そして農家に対してどういう形で指導、周知を図っていくか検討していきたい。

犬の糞については、飼い主のマナーを市報に載せるなどして市民に啓発していきたい。また、糞を集めていただいて市で処理するということもあるので、地域の方にも協力をお願いしなければならない場合もでてくる。

質問 : 高速道の無料化で平塩～陵南中～病院前の市道の交通量が益々多くなる。この対策が必要だ。安全の面から、対応をお願いしたい。

答 : 病院前の通りの整備については、多くの要望がある。何とかしなければならないと思っており、整備する計画を立てている。いま市では他に建設中の道路があり、それを止めるわけにはいかないの、その後の整備となる。25年度ころまでには、安全ベルトを設置するなど、整備していきたい。

平塩橋については、工業団地に企業誘致なれば、益々ひどくなる。県にお願いしてきたが、県も厳しい状況にある。少なくとも病院前は市で整備しなければならないと思っているが、橋については県道に格上げしてもらい、整備なるよう県に要望していきたい。

質問 : この地域で高齢者の死亡事故が起きた。遊歩道と交差するところであるが、遊歩道の標識がない。県道をまたいでの遊歩道なので、なかなか横断できない。

答 : 警察にも地域の要望があると申し上げている。横断歩道間の距離・間隔も考慮されるし、また、どれくらいの利用があるのかと問われている。どこに設置すればよいのか地域の方で考えをまとめてもらえば、警察のほうに話を持っていきたい。具体性を持った要望が必要である。

質問 : 市長のマニフェストにある「市民主体のまちづくり」をどのように進めていくのか。

答 : このほど政権が変わるなど社会環境が変わったので、市の振興計画を見直していく。どういうものが柱になるのかということ、市民主体のまちづくりが柱になってくる。市民と行政が一体となってまちづくりを進めていく。

市のほうで金がないから市民と一緒にするということではなく、市民から参画してもらおうということである。市民が寒河江市をどう作っていくかという考えを持つことが大事である。

地域発展のためどうしていくか、市民と一緒にあって、多くの市民から参加してもらって原案を作っていく。

行政がお膳立てをして、市民がそれに乗っかっていくということが多いが、市民の発想を行政が支援していくのが重要と思っている。このことが発展の切り口になる。市民の発想を大事にする市民主体のまちづくりが基本である。座談会もその中

の一つとして実施している。

質問 : みんなの力で寒河江のまちをつくろう。熱い人みんな集まろう、ということが必要だと思う。

答 : 振興計画の見直しでは、市民の皆さんからワークショップ的なもので方向性を考えていただく。考えを持ち寄っていただく。そうすることによって、面白いもの、いいものができると思っている。

質問 : 中学校給食はどのようになっているのか。

答 : 12月の市報に途中経過を載せている。自校給食が理想だが、どの学校も現在の敷地では調理スペースを造ることができないので現実的に難しい。相当の時間と金がかかる。

新庄市でやっている親子方式は、小学校で作ったものを中学校に持っていくものだが、寒河江は中学校の規模が大きいのでこれも難しい。

そのほか、センター方式がある。天童や東根でやっている。

また、民間の事業者をお願いする方法もある。どの方式が良いのか検討してきた。センター方式は、建物は市で建設し、調理は民間でということになる。そのことを考えれば、全部民間をお願いしたほうが良いことになる。果たして民間でしてくれるところがあるのかが問題となるが、引き受けてみたいという事業者がいたので、そういうところをお願いしていく方向となっている。そういう事業者を4月以降に公募していく。経済的にみても、市がハコモノを建てるより安くあがる。

子どもの給食なので、安全・安心をどう担保していくかが課題となるが、栄養士を採用して対応していく。この民間委託は設備投資を伴うので、相当期間同一事業者に委託していく必要がある。

質問 : 22年度も座談会を継続していくのか。できれば実施してもらいたい。

答 : 今年度の座談会はきょうで42箇所目だが、座談会では地域の声が多く寄せられる。22年度に振興計画の見直しをしていくが、みんなと一緒に原案を作っていく考えであるので、ワークショップ的に市民の皆さんの声を聞くことも考えており、また、22年度は各種団体などとの座談会も計画している。

後日回答

質問 : ここの地域はクアパークの入り口であり、陵南中生の通学路になっている。かつて、不審者が現れたことがある。このほど街路樹が剪定されて、その点については良くなったが、街路灯が少ない。

また、この町会では毎月1回街路樹の下や市道などを清掃しているが、沼川放水路の遊歩道が手入れなっておらず汚い。

答：街路灯については、どういう箇所に必要なのか、また防犯の意味でも調査をして、必要などころには設置したい。

遊歩道は県の管理なので、県のほうに申し上げていきたい。

沼川放水路の仲谷地緑道（遊歩道）は、県の用地を占用し、仲谷地区画整理事業（市施行）により整備したものです。

管理については、地域（町会）の方々の協力のもと行っております。

芝刈りや樹木等の消毒などは市が行っており、昨年秋には、レッドロビンなどの樹木の剪定を行ったところです。

地域（町会）の方々からは、ゴミ拾いなどの清掃作業やベンチのペンキ塗りなどを行っていただいているところです。

今後とも、地域（町会）の皆さんと共に、管理を行っていきます。